

醍醐桜

醍醐桜



標高の高い山里の丘陵にあって、堂々と天に向かってそびえ立つ、孤高の一本桜「醍醐桜」。県下一の巨木といわれ、新日本名木百選にも選ばれた見事な桜です。

目通り7.1m、根本周囲9.2m、枝張り東西南北20m、樹高18m。種類はアズマヒガン(ヒガンザクラの一種)で、昭和47年(1972年)12月岡山県の天然記念物に指定されました。

元弘2年(1332年)、後醍醐天皇が隠岐配流の際にこの桜を見て賞賛したといわれ、この名がつけました。また、地元の人が総出で見送ったという「大勢坂(おおぜいざか)」の地名も残っています。樹齢については1000年といわれています。

毎年、3月下旬から4月上旬頃に見事な花を咲かせています。

醍醐桜(2代目)



昭和48年(1973年)頃、春木明・愛子さん夫婦が、落下した醍醐桜の実から生えた苗を自分の畑で見つけ、家のそばに移植して肥料をまいたり水やりをして大事に育て、平成5年(1993年)はじめてたくさんの花が咲きました。

平成6年(1994年)には旧落合町・保存会で現在の場所に移植しました。ところが、その年は例年になく干ばつとなり、苗木が枯れることを心配した地元の人々は大量の水を麓の川から運び上げ守りました。人々の醍醐桜への思いが伝わり、「醍醐桜(2代目)」はすくすくと育ち、枝張りは親木に負けないくらい立派な桜になっています。

宇宙桜(そらさくら)

花伝説プロジェクトとして「無重力が種子に及ぼす影響実験」を有人宇宙システム(東京)が実施。全国13カ所の桜の名木の一つとして選ばれ、地元小学生も参加して約200粒の種子を集めました。

平成20年(2008年)11月15日、種は宇宙飛行士若田光一さんの乗るスペースシャトル・エンターで宇宙に運ばれ、国際宇宙ステーション「きぼう」で保管され、約8カ月半の旅を終えて、平成21年(2009年)7月に帰還しました。

宇宙を旅した醍醐桜の種子は、日本桜の会会員で桜の苗の専門家である氏平薫明氏(久米郡美咲町在住)と県農林水産総合センター森林研究所に預けられ、無事に発芽し育った苗木10本は「宇宙桜(そらさくら)」と呼ばれ、醍醐桜の地元をはじめ、市役所や県庁などに植えられています。

(苗木の主な行き先)

- 醍醐桜休憩所(真庭市)
- 落合総合センター(真庭市)
- 真庭市役所本庁舎(真庭市)
- 岡山県庁(岡山市)
- 県森林研究所(勝央町)

○醍醐桜まつりの催し

軽食・特産品・土産物等の販売 / 開花期間中
ライトアップ / 開花～葉桜まで 18:30～21:00

お出かけの前にチェック!!



真庭観光局 「2025年 桜開花状況」

開花情報を随時更新

○駐車料金

車種	四輪車	二輪車	マイクロバス 大型バス
第1駐車場	500円	300円	—
第2駐車場			—
第3駐車場			—
カタクリ駐車場			3,000円

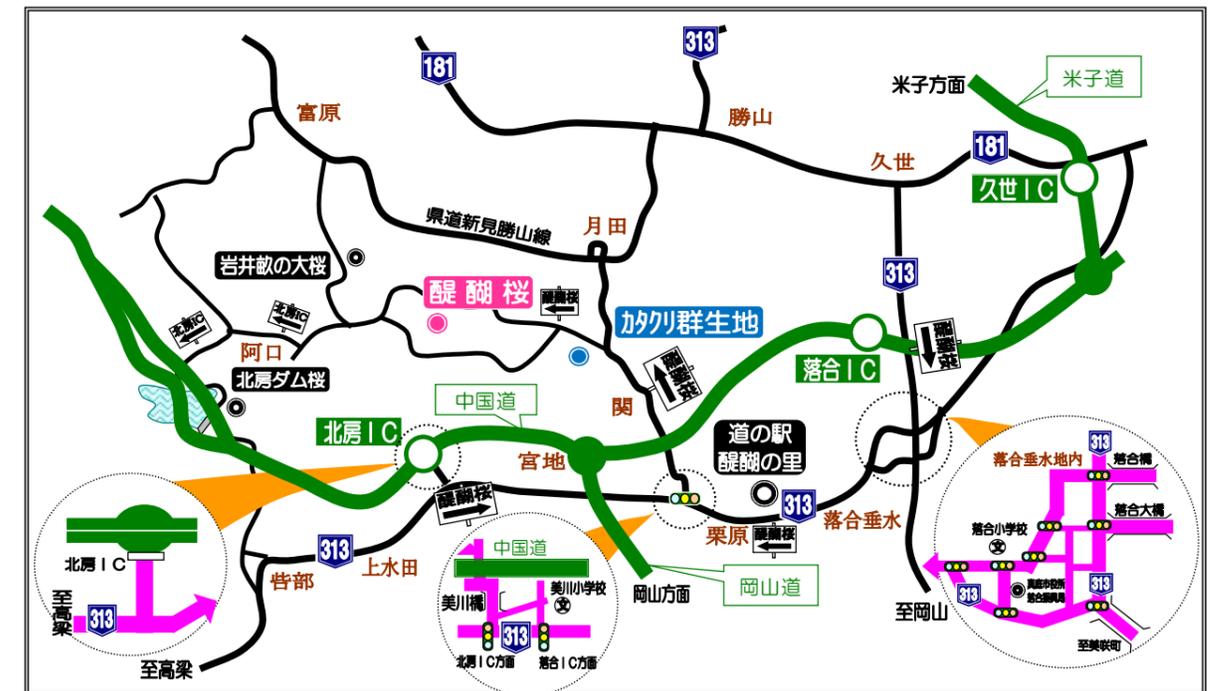
○タクシーをご利用の場合

会社名	電話番号	料金(往復)
落合タクシー	0867-52-0325	JR 美作落合駅⇄醍醐桜 [4人乗り]約10,000円]
エンゼルタクシー	0867-52-7611	[9人乗り]約15,000円]

※上記タクシー料金は目安です。

醍醐桜周辺のご案内

中国道(大阪・兵庫方面)からお越しの場合は落合インターをご利用ください。
岡山道・中国道(広島方面)からお越しの場合は北房インターをご利用ください。



所在地/岡山県真庭市別所(べっしょ)2277

北房ICから約12km 落合ICから約16km

問合せ先/真庭市役所落合振興局 地域振興課

TEL0867-52-1111